

7. 商工中金が対処すべき課題

当金庫がより一層お客様の信頼に応え、所属団体及びその構成員の皆様の成長・発展に積極的に貢献していくためには、政策金融機関としての特性を発揮し、中小企業金融の円滑化に万全を期すとともに、経営体質の強化を図っていくことが、重要であると考えています。

当金庫は政策金融機関として、より質の高い、成果重視の政策の実施や、その活動の意義、成果を明らかにすることで、国民に対する説明責任(アカウンタビリティ)を果たすため、平成16年度より政策評価を導入いたしました。平成16年度からの3ヵ年を対象とするこの政策評価の基本計画に基づき、平成17年度においても、「政策性の発揮」に最大限努めるとともに、「健全かつ効率的な業務運営」を行うことにより、所属団体およびその構成員の皆様の信頼と支持を確たるものとすべく努力してまいります。

1. 政策性の発揮

所属団体及びその構成員の皆様の多様なニーズを幅広く捉えるとともに、総合金融機能を活かし、以下の8つの戦略目標に応じた施策パッケージを迅速かつ的確に実施してまいります。

景況を確実に回復軌道に乗せるためには、雇用吸収力の大きい地域中小企業の再生・活性化が重要となっております。また、「国から地方へ」という流れも踏まえ、平成17年度においては、「地域再生・活性化への貢献」に重点的に取り組むこととし、そのための総合支援策を戦略目標「安定した経営基盤の整備に貢献」の重点施策に位置付けて取り組んでまいります。なお、「地域再生・活性化への貢献」はすべての戦略目標に共通するテーマであり、各地域が抱える固有の課題に応じて8つ戦略目標を達成するための施策パッケージを組み合わせることで、より効果的に地域再生・活性化に貢献してまいります。

また、政策金融機関である当金庫には、中小企業金融の多様化・円滑化のため、新たな金融手法の開発・普及やセーフティネット機能の発揮が求められていることから、戦略目標のうち、「金融フロンティアの開拓」、「セーフティネット機能の発揮」に重点的に取り組んでまいります。

安定した経営基盤の整備に貢献

「創業」へのチャレンジを支援

「革新」へのチャレンジを支援

「再生」へのチャレンジを支援

セーフティネット機能の発揮

中小企業の連携・ネットワーク化の促進

中小企業支援のために地域および産業界等と連携

金融フロンティアの開拓

2. 健全かつ効率的な業務運営

戦略目標達成のための活動指針である健全かつ効率的な業務運営を、「中小企業のニーズへの対応力強化に向けた取り組み」、「リスク管理の高度化」、「財務基盤の強化」、「コンプライアンスの徹底」の4つのポイントに展開して経営基盤の強化に努めてまいります。